

小牧市標準準拠システム移行等業務委託プロポーザル実施要
綱

〔 令和 6 年 3 月 2 2 日 〕
〔 5 小行第 2 5 4 4 号 〕

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、小牧市標準準拠システム移行等業務について、技術的に最適な者（以下「最適者」という。）を特定するため、公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）を実施することとし、その手続について必要な事項を定めるものとする。

(業務の概要)

第 2 条 対象とする業務は、既存の基幹系システムをガバメントクラウドで提供される標準準拠システムへ移行する業務並びにガバメントクラウドで提供されないシステム及び機能を継続して使用するための環境整備業務（以下「業務」という。）とする。

(参加資格)

第 3 条 プロポーザルに参加することができる者は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 2 2 年政令第 1 6 号）第 1 6 7 条の 4 の規定に該当しない者
- (2) 第 5 条に規定する参加表明書及び技術提案書を提出する日において、小牧市の入札参加資格者名簿に記載されている者
- (3) 前号に規定する日から最適者を特定する日までの間に、次に掲げる措置を受けていない者
 - ア 小牧市建設工事等請負業者指名停止措置要領（平成 1 1 年 3 月 4 日 1 1 小総第 4 7 号）に基づく指名停止の措置
 - イ 小牧市が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書（平成 2 4 年 6 月 2 5 日付け小牧市長・愛知県小牧警察署長締結）に基づく排除措置又はこれに準ずる措置
- (4) 会社更生法（平成 1 4 年法律第 1 5 4 号）第 1 7 条の規定による更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成 1 1 年法律第 2 2 5 号）第 2 1 条の規定による再生手続開始の申立てがなされていない者。ただし、会社更生法に基づく更生手続開始又は民事再生法に基づく再生手続開始の決定を受けた者で、再度の小牧市の入札参加資格の登録がさ

れたものについては、更生手続開始又は再生手続開始の申立てがなされなかった者とみなす。

(公募の公告)

第4条 市長は、プロポーザルに参加しようとする者に必要な参加資格、条件、業務の内容その他プロポーザルに必要な事項について公告するものとする。

2 市長は、前項の規定による公告をしたときは、その内容を市ホームページ等において公表するものとする。

(参加表明書等の提出)

第5条 プロポーザルに参加しようとする者は、参加表明書(様式第1)及び技術提案書を市長が指定する日までに市長に提出しなければならない。

(第一次審査)

第6条 市長は、第一次審査として、技術提案書を別に定める小牧市標準準拠システム移行等業務委託プロポーザル審査委員会(以下「審査委員会」という。)に審査させ、技術提案書を提出した者(以下「提出者」という。)のうち上位5者程度を第二次審査の出席要請者として選定させ、及びその結果を市長に報告させるものとする。ただし、提出者が5者以下の場合は、第一次審査を省略することができる。

2 市長は、前項の報告に基づき、第二次審査の出席要請者として選定した提出者に対してはその旨を様式第2により通知し、選定しなかった提出者に対しては選定しなかった旨及びその理由を様式第3により通知するものとする。この場合において、提出者は、審査結果に関する問合せ及び異議申立ては一切できないものとする。

(第二次審査)

第7条 市長は、第二次審査として、前条第2項の規定により選定した提出者に対し、別に定める評価基準に基づき、審査委員会に技術提案書の内容の聴取等を行わせ、最適者及び次点者1者を選定させ、及びその結果を市長に報告させるものとする。

2 市長は、前項の報告に基づき、最適者及び次点者1者を特定するものとする。

3 市長は、前項の規定により最適者及び次点者として特定した提出者に対してはその旨を様式第4により通知し、特定しなかった提出者に対し

ては特定しなかった旨及びその理由を様式第5により通知するものとする。

4 前条第2項後段の規定は、第二次審査の結果について準用する。

(審査結果の公表)

第8条 前条第2項の規定により特定した最適者及び次点者については、速やかに市ホームページ等において公表するものとする。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、プロポーザルの実施について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、令和6年3月22日から施行する。

2 この要綱は、第8条の規定による公表をもって、その効力を失う。

様式第1（第5条関係）

参 加 表 明 書

小牧市標準準拠システム移行等業務委託プロポーザルに関係書類を添えて参加を表明します。

年 月 日

（宛先）小牧市長

提出者

〒・住所

商号又は名称

代表者

連絡先担当者

所 属

氏 名

電 話

F A X

E-mail

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2（第6条関係）

第 号
年 月 日

様

小牧市長

印

小牧市標準準拠システム移行等業務委託プロポーザル第一次審査結果について（通知）

このことについて、技術提案書を審査した結果、貴社を下記のとおり第二次審査の出席要請者として選定しましたので通知します。

記

- 1 審査結果
- 2 その他

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第3（第6条関係）

第 号
年 月 日

様

小牧市長



小牧市標準準拠システム移行等業務委託プロポーザル第一次審査結果について（通知）

このことについて、技術提案書を審査した結果、貴社については下記のとおり第二次審査の出席要請者として選定されませんでした。

今回のプロポーザルの実施に当たり、貴重な時間を費やされたことに感謝するとともに、今後も本市へのご協力をいただきますようお願いいたします。

記

選定しなかった理由

様式第4（第7条関係）

第 号
年 月 日

様

小牧市長

印

小牧市標準準拠システム移行等業務委託プロポーザル第二次
審査結果について（通知）

このことについて、第二次審査をした結果、貴社を下記のとおり
最適者
当業務の として特定しましたので通知します。
次点者

記

- 1 審査結果（貴案に対する講評）
- 2 その他

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

第 号
年 月 日

様

小牧市長



小牧市標準準拠システム移行等業務委託プロポーザル第二次審査結果について（通知）

このことについて、第二次審査をした結果、貴社については下記のとおり最適者又は次点者として特定されませんでした。

今回のプロポーザルの実施に当たり、貴重な時間を費やされたことに感謝するとともに、今後も本市へのご協力をいただきますようお願いいたします。

記

特定しなかった理由